

平成28年6月の労働市場の動き

(求人倍率)

- 大阪府の平成28年6月の有効求人倍率(季節調整値)は1.39倍となり、前月より0.03ポイント上昇となった。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.17倍となり、前月より0.05ポイント低下となった。

(求人・求職の動き)

- 6月の新規求人数(季節調整値)は前月比1.8%減となり、有効求人数(同)は前月比1.3%増となった。
- 新規求職申込件数(季節調整値)は前月比0.5%増となり、有効求職者数(同)は前月比0.6%減となった。
- 6月の新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると9.1%増となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比9.1%増)、製造業(同1.8%増)、情報通信業(同3.6%増)、運輸業、郵便業(同8.3%増)、卸売業、小売業(同8.5%増)、学術研究、専門・技術サービス業(同10.3%増)、宿泊業、飲食サービス業(同38.6%増)、生活関連サービス業、娯楽業(同5.3%増)、教育、学習支援業(同8.5%増)、医療、福祉(同12.8%増)、サービス業(他に分類されないもの)(同0.2%増)となった。

